

# さずな



## 意見書を市長に提出



佐藤市長に意見書を手渡す大森会長

宇都宮市農業委員会（大森澄雄 会長）は、7月16日に農業委員会等に関する法律第38条に基づき、農地等利用の最適化の推進に関する事務をより効率的かつ効果的に実施するため、「令和2年度農地等利用最適化推進施策等に関する意見書」を市長に提出しました。



左から、篠崎会長職務代理、佐藤市長、大森会長、相良会長職務代理

この意見書は、農業委員・農地利用最適化推進委員より提出された意見等を取りまとめ作成し、総会で決定されたものです。

佐藤市長からは、「地域ぐるみで農業農村を支える体制」を確立し、「稼げる農業」として、より一層発展できるよう、本年3月に「第2次食料・農業・農村基本計画」を改定した。今回のご提言は、この計画を一步進めるものであり、本市としても農業の先を見据え皆様と一緒に汗を流していきたい旨お話をいただきました。

### 主な意見内容

#### 担い手の確保・育成支援

- ・ 集落営農の組織化に向けた支援及びサポート体制の構築
- ・ 経営規模拡大や所得の増加が図れる支援の継続・拡充

#### 水田の大区画化・汎用化

- ・ 国が支援する農地耕作条件改善事業等の周知啓発の強化
- ・ 大区画化・汎用化を推進するための農業者負担の軽減支援

#### 耕作放棄地対策

- ・ 市の耕作放棄地再生交付金による支援の継続
- ・ 耕作放棄地を活用して特産物となる作物を生産する事業の拡充

#### 新規就農者支援・育成

- ・ 住居の確保に向けた支援を含め、市独自の就農支援策の充実
- ・ 生産から販売までの実践的・継続的なサポート体制による支援

#### 女性農業者等への支援

- ・ 女性農業者の育成支援の拡充、家族経営協定の締結の促進
- ・ 宇都宮産農産物を活用した加工・販売などの6次産業化への支援

#### スマート農業の推進

- ・ ロボット・AI・IOT等、これらの先端技術を活用した機器・機械等の導入について実証に基づいた先進農家への費用の助成

# 家族経営協定を結んでみませんか

～経営方針や家族一人ひとりの役割働きやすい環境作りなどについて家族みんなで考えてみましょう～

## 家族経営協定のメリット

・ 農業者年金保険料の政策支援（国庫補助最大20年間で216万円）を配偶者や後継者も受けられます。

・ 農業次世代人材投資事業「経営開始型」（旧青年就農給付金）を夫婦2人で就農すると1年間で225万円の給付を受けられます。



私も農業経営者でやる気が出るよ

私も農業者年金の保険料のうち月1万円を国庫補助でもらえるの



私たちは就農給付金を225万円もらったのよ



## 我が家の家族経営協定書（例）

（目的）

第1条 この協定書は、経営主 \_\_\_\_、妻 \_\_\_\_、後継者 \_\_\_\_ が相互に責任ある経営への参画を通じて、近代的な農業経営を確立するとともに、健康で明るい家庭を築くことを目的とする。

（生活設計）

第2条 各人の人生観、生きる姿勢を認め合い、コミュニケーションを大切に、家族の合意のもとに長期生活設計及び毎年の具体的事項を内容とする年度別生活設計を樹立する。

（経営計画）

第3条 資金計画、作付計画等、農業経営に関する事項についてその都度協議の上決定し、…

（経営の役割分担）

第4条 経営の部門のうち、生産に係わるものについては経営主が生活に係わるものについては妻が主体となって行うが、重要事項については、協議の上決定するものとする。

（収益の分配）

第5条 経営から発生する所得は、家族が話し合いのうえ、農作業の従事状況に応じて給与額と支払い時期を定めることとする。

（就業条件）

第6条 1日の労働時間は8時間を原則とするが、農作業の状況健康状態、家事や公的時間を踏まえ、延長または短縮する。

### 家族経営協定推進機関

- ・ 宇都宮市農業委員会事務局
- ・ 宇都宮市農業企画課
- ・ 栃木県河内農業振興事務所
- ・ 宇都宮農業協同組合

### 問い合わせ先

農業委員会事務局 農地最適化・管理グループ ☎ (632)2812

## 農業者年金に加入しませんか？

～農業者年金3つのおすすめポイント～

- ① 積立方式の終身年金で80歳までの保証付き
- ② 保険料額の自由設定・増減が可能
- ③ 税制面で大きな優遇

※一定の要件を満たす農業者には、保険料の国庫補助（月額最大1万円）による政策支援があります。



### 問い合わせ先

農業委員会事務局 農地最適化・管理グループ  
☎ (632)2812

## 農家の経営と暮らしに役立つ情報をお届けします。

農家のための情報誌

「全国農業新聞」



- ◆ 発行日：毎週金曜日
- ◆ 発行元：全国農業会議所
- ◆ 購読料：1ヶ月700円（送料込）

### お申し込み先

農業委員会事務局 農地最適化・管理グループ  
☎ (632)2812

## 農地利用意向調査を実施します

農業委員会では、農地法に基づき、8月までに市内の農地について農地利用状況調査（農地パトロール）を実施しました。

調査の結果、遊休農地・遊休化のおそれがある農地を把握した場合、所有者等に対して11月末から翌年1月末まで利用意向調査を実施します。調査の際には、農地への立ち入りや戸別訪問などを行う場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。



**問い合わせ先** 宇都宮市農業委員会事務局 農地利用最適化・管理グループ ☎ (632)2812

## 賃借料情報の提供について

農地の農業上の利用の増進及び農地の利用関係の調整に資するため、農地の賃借料の情報等についてお知らせします。

なお、本表は平成30年1月から12月までに締結された10アール当たりの賃借料に基づいています。

### 1 田（水稻）の部

### 2 畑の部

締結された地域名		平均額	最高額	最低額	データ数
旧宇都宮市	基盤整備済地域	11,100円	15,000円	3,000円	360
	未整備地域	10,400円	16,300円	3,000円	371
旧上河内町	基盤整備済地域	11,400円	17,300円	5,000円	368
	未整備地域	11,200円	18,000円	5,000円	140
旧河内町	基盤整備済地域	11,600円	17,000円	4,000円	347
	未整備地域	10,800円	16,500円	8,000円	317

締結された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数
旧宇都宮市	4,200円	5,000円	2,000円	40
旧上河内町	2,300円	5,000円	1,000円	4
旧河内町	5,500円	6,300円	5,000円	7

※ データ数は、集計に用いた筆数である。  
(著しい高額、低額は除外)

※ 金額は、算出結果を100円未満を四捨五入している。

**【問い合わせ先】 農業委員会事務局 農地調整グループ ☎ (682)2813・2814**

## 「人・農地プランの実質化」を進めましょう！

～地域農業の未来のために あなたの参加・協力が必要です～

担い手の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加など、地域農業が抱える問題は年々深刻化しており、その解決を図るためには、地域の農業者が課題を共有し、話し合うことが不可欠です。

### ★現在の「人・農地プラン」とは？

- ・地域農業の将来方針として市内6地区において策定（東・西・南・北・河内・上河内）
- ・登載者数 895人（平成31年4月1日現在）

### ★「人・農地プランの実質化」に向けた取組内容

人・農地プランを旧村単位などに細分化し、地域主体の話し合いにより、将来方針を策定します。

- 【ステップ1】 アンケートや聞き取りによる地域の現況等の把握
- 【ステップ2】 課題の共有と解決に向けた話し合い
- 【ステップ3】 地域農業の将来方針の決定



「人・農地プランの実質化」に向けた地域会合の様子

●問合せ先●

農業企画課 担い手・農地調整グループ ☎ 632-2454



紹介します  
**次代を担う若い力**  
 まつもと たかし  
**松本 尚士さん** (田原地区)

田原地区で施設トマトを  
 経営する、現在 30 才の松本  
 尚士さんです。元々農家に  
 生まれ、幼少より農業をや  
 りたいという気持ちはあつ  
 た。大学を卒業した後、他  
 業種を知っておくため、一  
 旦は社会人になったが、そ  
 の環境下に置かれても、や  
 はり農業をやりたいと思っ  
 たので、社会人 1 年で退社  
 し、25 才で新規就農するこ  
 とにしました。

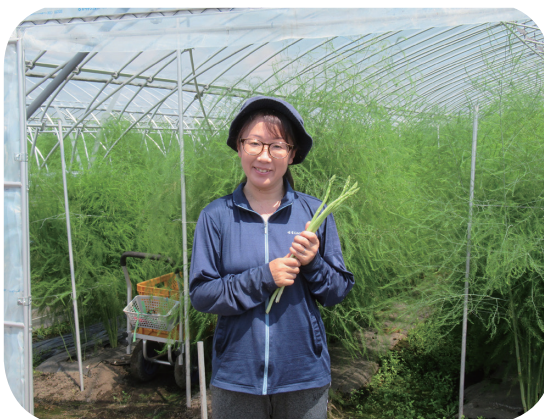
半促成と抑制で栽培開  
 始し、現在では半促成を  
 21a・抑制を 22a 栽培し  
 ています。  
 就農するにあたり実地研  
 修した一軒の先進農家では  
 メロン・トマトを栽培して  
 いたため経営作物をどちら  
 にするか悩みましたが、販  
 売等の拡張性からトマトを  
 選びました。

農業経営を安定させる  
 ためには、価格変動のない  
 安定した収入が不可欠で  
 すが、他のトマト産地での  
 価格の影響を受けないため  
 に、出荷の時期や量を見極  
 めることが、現在の心配事  
 だそうです。  
 しかし、どんな苦勞が  
 あっても就農した時の農業  
 が好きという気持ちは今も  
 強く、トマトの生長や出来  
 の良いトマトを収穫する時  
 や、消費者がおいしそうに  
 食べる所を見ると喜びを感  
 ずるそうです。  
 動力光熱費の削減と収穫期  
 間の延長のため、もし、規  
 模拡大するなら、ウォーター  
 カーテンを設備したハウス  
 を建設したいそうです。  
 現在、農業に熱中して  
 いるので、家庭サービスは  
 中々できませんが、休みに  
 は家族と遊園地・動物園・  
 ショッピングモールに行っ  
 たりします。また、同世代  
 のネットワーケも大切にし  
 ており、JA 青壮年部に属  
 し情報収集に努めておりま  
 す。忙しいためイベントに  
 参加するのも大変ですが、  
 地元「祭」には欠かさず  
 参加しているそうです。  
 厳しいながらも楽しく農  
 業に接する尚士さんのご活  
 躍を期待しています。



美味しいトマト作ってます！

キラリ☆  
**あぐり美人**



女性でもやりやすいですよ！

かきぬま かおり  
**柿沼 香さん** (羽黒地区)

★経営内容 栽培作物 アスパラガス

★家 族 夫 (44 歳)、長男 (9 歳)

- Q** 農業をはじめたきっかけは？  
**A** 家族のため、パートを辞め農作業を手伝った際に、自然に囲まれ作業をすることに楽しみを感じ、本格的に就農するため『未来塾』で学習。いちご・ニラ・アスパラガス・トマトなどの作物からアスパラガスを選び、1 年間先進農家の許で栽培を研修し平成 30 年から営農を開始しました。
- Q** 経営での関わりは？  
**A** 私一人で経営しているので、すべての手配をしています。
- Q** 農業をやっていて良かったと思うことは？  
**A** 何といたっても作物を収穫する時に感じますし、自分の思い通りに作業を行うことができることです。
- Q** 経営や栽培で心がけていることは？  
**A** 収穫物を規格の上位にするため、品質を向上させることに気を付けている。そのため、いつも虫と病気を見落とさないよう、気を付けている。特に今年は長梅雨だったため、作業を念入りにしました。
- Q** 香さんにとっての家族とは？  
**A** いつも、心配してくれる存在です。ハウス建てしていた頃は幼いながら長男も手伝ってくれ嬉しかったです。
- Q** 今後の抱負をお願いします！  
**A** 経営が安定してきたら、規模を拡大していきたいです。いつかは、夫も手伝ってくれると思いますので、その時は、加速したいと思います。



# 仲間の信頼で結ばれた「しのい夢ファーム」の取り組み



平成27年1月に設立された5年目を迎えた、しのい夢ファームを紹介致します。

上篠井、飯山地区を中心とした、しのい夢ファームは、代表理事手塚秀一さんを中心にメンバー23名(平均年齢63才)で活発な活動を続けております。経営面積75ha(水稲30ha 飼料用米18ha 小麦16ha 大豆15ha 加工ニンジン25haなど)の耕作を行っております。組織化の結果としてメンバーに意識の変化がおこりました。以前の農家の声としては、「農業経営は限界だ。」「すぐにでもやめたい。」など消極的でしたが、組織化によって仕事の充



実感、使命感、達成感ができたことで仕事に積極性が生まれてきました。また、「一緒に出来る作業が楽しい。世間話が聞けて嬉しい。」などの女性の声があるほか、「地元の農作業がお金になる。研修旅行が楽しみ。これからの農業はこれだね。」などの声もあり、農業が楽しそうです。

これからは、

- ① 直播栽培の拡大
- ② 移植株数を60株から50株へ
- ③ 密苗育苗の拡大
- ④ 畦畔除去による圃場の拡大
- ⑤ 土地改良事業の着手等にもチャレンジしていきたいそうです。

## 【当面する課題と目標】

現在の法人活動は、組合員の倉庫や庭先、乾燥機を賃借して機械格納、肥料、農薬保管、飯米の乾燥調製をしているが不都合も多



い。よって法人活動の拠点となる事務所、農機具格納庫、ライスセンター、資材置き場等の施設取得が課題であり急務となっております。米から野菜への経営転換、運営管理体制の確立、業務部制の設置と部会議の活性化(後継者の育成)、ミニライスセンターの取得と活動の拠点化なども課題となっております。

## 【10年後のしのい夢ファーム】

将来の篠井地区のイメージは、集落営農と担い手(会社)と個人の担い手それぞれのバランスがとれた地域構成が期待されます。農事組合法人組織のしのい夢ファームの10年後の姿が「うつのみや農業大国」の姿と重なっていると確信致します。

編集委員 横倉廣一

## 未来へつなぐ食と農!みんなで味わう農林業祭 宇都宮市農林業祭が開催されます。

11/16 (土) 11/17 (日)

宮の大地で育った安全・安心・新鮮な農畜産物をはじめ、おいしい秋の味覚が盛りだくさんです。農産物即売会や、パルーンアートのステージなど、美味しく楽しいイベント満載です。家族みんなで宇都宮の秋を満喫してください。

時間 / 午前9時～午後3時

会場 / 道の駅うつのみや るまんちっく村 にぎわい広場 (新里町)

内容 農産物即売会・緑の市・林業展・畜産展・お米まつり・ふるさとの味コーナー・きのご食育PR・ステージイベント・花の展覧会・お子様向けコーナーなど。

主催 / 宇都宮市農林業祭開催委員会

【問い合わせ先】JAうつのみや営農企画課(625)3388 / 宇都宮市農業企画課(632)2475



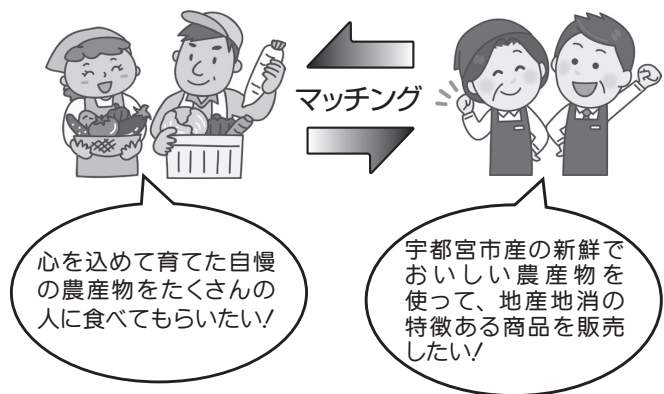
# 地場農産物・販売店等マッチング事業をご活用ください

## 農業者の皆様と 販売店等の皆様のマッチングをサポート!

専門の農産物マッチングコーディネーターが、農業者の皆様と販売店等の皆様の要望を踏まえて、マッチングまでの仲介・助言を行います。費用は無料です。

※取引の成立を保証するものではありません。

※取引条件は、農業者の皆様と販売店等の皆様との交渉により決定していただきます。



【問い合わせ先】宇都宮市地産地消推進会議事務局

(農林生産流通課農産物マーケティンググループ) ☎ (632)2843 / FAX(639)0618

## 農産物直売所イメージアップ事業

地場農産物を手軽に買うことができる農産物直売所は、消費者から安全・安心を求められています。安全・安心の確保につながる残留農薬自主検査や生産者の情報提供などお客様にとって利用しやすい環境づくりに取り組む直売所に対し、費用の一部を補助します。

どんな直売所が使えるの?

- 構成員3名以上の農業者の集団が運営する農産物直売所
- 出荷者全員が生産履歴記帳に取り組んでいることが条件

補助の金額はいくらなの?

- 必要な費用の1/2以内を予算の範囲内で補助します。
- 限度額は取組の内容によって以下のとおりです。
  - ・ 残留農薬自主検査は1検体につき19,000円までを補助
  - ・ 看板制作や備品購入、簡易な改修などは1直売所につき30,000円までを補助。

どんな費用を補助してくれるの?

- 残留農薬自主検査のための測定キットの購入や検査費用
- 直売所の看板、生産者や農産物情報を提供するための写真や表示板、販売台、施設の簡易な改修、集客イベントに必要な備品など(ただし、スタッフ用の備品、物置、チラシの印刷などは対象外)。

何回利用できるの?

- 残留農薬自主検査はすべての直売所で複数回の利用ができます。
- 看板の制作や備品の購入などは、原則1直売所1回限りとなります。(ただし、「うつのみや地産地消推進店」の直売所は2回まで ※利用は年1回)

【問い合わせ先】宇都宮市地産地消推進会議事務局

(農林生産流通課農産物マーケティンググループ) ☎ (632)2843 / FAX(639)0618

## 野生のキノコの採取・販売には 注意が必要です

野生のキノコは、放射性物質の影響により、出荷が制限されている場合があります。野生のキノコを販売する場合は、出荷制限区域から採取したものではないことを確認しましょう。

なお、出荷前には県のモニタリング検査(無料)により安全を確認することになっています。検査状況を確認し、未検査の場合は検査の実施をお願いします。同じ品目でも、栽培したもの・野生のものでそれぞれ検査が必要となります。

出荷制限区域、品目、出荷前検査状況については、栃木県のホームページ

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/kinkyu/d07/yasei.html> をご覧ください。

【問い合わせ先】

栃木県東環境森林事務所 ☎ 0285(81)9004  
農林生産流通課生産振興グループ ☎ (632)2466

## 荒廃農地を解消しよう

～荒廃農地再生交付金の活用～

市再生協議会では、優良な農業・農村環境の維持保全を目指し、荒廃農地の再生に係る費用の一部を助成しております。ぜひご活用ください。

【解消前】

【解消後】



- 助成対象 草刈り・耕起作業に係る費用の一部
- 助成額 定額 16,000円(10アールあたり)

【問い合わせ先】

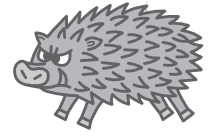
宇都宮市農業再生協議会事務局  
(農業企画課 担い手・農地調整グループ) ☎ (632)2454

# 有害鳥獣被害を防止するために

宇都宮市では、イノシシ・ハクビシンなどによる被害を防止するため、宇都宮市鳥獣被害防止対策協議会を設置し、わなの貸出、捕獲や被害防除に要する費用の一部補助を行っております。補助には要件がありますので、事前にお問い合わせ下さい。

事業の内容

- (1) **ハクビシン・タヌキ・アライグマ用わなの貸出、わな設置・捕獲個体処分への補助**
  - ・市内に住所（本店、営業所）または耕作地（家庭菜園は含まない）を有する個人（団体）
  - ・有害鳥獣捕獲許可を受けている（者がいる）こと ・市税を滞納していないこと（(2)から(4)の補助も同様）
  - ① **わなの貸出** ② **わなの設置に関する補助**
  - 無料、1人（1団体）で1基まで 事業者を支払った費用の1/2（補助上限額7,000円）
  - ③ **捕獲した個体の処分に関する補助**
  - 事業者を支払った費用の1/2（補助上限額9,000円） ※①、②、③のいずれかのみを利用することも可能
- (2) **わな購入への補助**
  - ・市内に住所（本店、営業所）または耕作地（家庭菜園は含まない）を有する個人（団体）
  - ・有害鳥獣捕獲許可を受けている（者がいる）こと ・過去2年間に同一の補助を受けていないこと
  - ・わな購入費用の1/2（補助上限額 50,000円）
- (3) **わな猟免許取得への補助**
  - ・市内に住所を有する個人 ・わな猟免許証が交付され、栃木県狩猟者登録台帳に登録されていること
  - ・わな猟免許を取得した年度内に申請すること ・免許取得費用の1/2（補助上限額 10,000円）
- (4) **イノシシなどの防護柵設置への補助**
  - ・市内に耕作地（家庭菜園は含まない）を有する個人（農業者のみ）または団体（団体は構成員3名以上）
  - ・耕作地の周囲に100m以上設置すること
  - ・設備・機器の購入費用の1/2（補助上限額 45,000円）
  - ただし、団体の場合は費用の1/2か45,000円に実施者数を乗じた額のうち低い金額



**【問い合わせ先】 農林生産流通課 森林整備・鳥獣対策グループ ☎(632) 2477**

## 単独処理浄化槽・くみ取りトイレをお使いの方は 環境にやさしい**合併処理浄化槽**に入れ替えましょう！

お風呂・台所などの生活雑排水を適正に処理していますか。

環境負荷 ×  
単独処理浄化槽、くみ取りトイレ

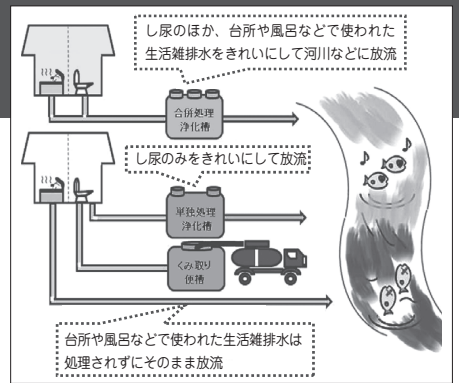


環境負荷 ○  
合併処理浄化槽

補助制度や融資あっせん制度を利用して、合併処理浄化槽を設置しましょう。

＜例＞5人槽を設置する場合に交付される補助の上限額 **845,000円** **今年度から増額しました**

※ 申し込み方法や対象地区、補助の条件などは、お問い合わせください。  
※ 設置工事後は補助を受けられませんので、必ず設置工事前に補助の申請をしてください。



**【問い合わせ先】 宇都宮市上下水道局生活排水課管理グループ ☎(633) 2001**

## 農業集落排水事業の分担金を支払った方で まだ、接続していない方は早期接続をお願いします

農業集落排水処理施設は、河川や農業用水の水質保全や生活環境の改善を目的に、農村部の下水道として、トイレや、風呂・台所などの生活雑排水を処理するために、地域の皆さまの同意を得て整備された下水の処理施設です。未接続の方は、速やかに接続していただきますようお願いいたします。

### ■融資あっせん制度について

接続する際、くみ取りトイレを水洗トイレに改造する場合や、既存の浄化槽を撤去する場合に、その工事にかかる費用について**80万円を限度に無利子の融資をあっせん**します。

工事を依頼する際に指定工事店に御相談ください。なお、**工事の終了後は利用できません。**

### ■接続工事について

接続工事のお申し込みは、排水設備指定工事店に御依頼ください。  
上下水道局ホームページから、指定工事店一覧が御覧になれます。

宇都宮市 排水設備指定工事店 [検索](#)

### ■1か月の使用料について ※消費税率改定に伴い、使用料が変わりました

使用料は、世帯割と人数割から算定した**定額制**です。御家族の人数により決定します。

**世帯割 3,190円** + **人員割 352.0円 × 使用人数** = **1か月の使用料(税込)**

農業集落排水処理施設をお使いの方で、**御家族の人数に変更がある場合は**、お早めに御連絡ください。

※ 下水道の使用料金は、原則として2か月分の請求になります。



**【問い合わせ先】 宇都宮市上下水道局 生活排水課 管理グループ ☎(633) 2001**



# 「北海道地区土地改良推進協議会」の取り組みについて



北海道は青少年スポーツが強く、また、教育熱心な地域です。また、白沢街道と宇都宮環状線に面して人口流入も多い地域でもあります。今回、協議会に話を伺って参りました。

## 【現状と課題】

北海道地区の米麦における元の担い手は1名、他地域の担い手4名の計5名で、55%の利用集積がされている。残りは各農家の自助努力により管理・維持がされています。しかし担い手並びに各農家も高齢化しており、10年先

の農地の維持管理に全く展望が見えない。また農家の後継者のほとんどが給与所得者の為、農業や農地の維持に関心があまりないそうです。

## 【対策として】

圃場あたり50aの整形区画として整備し、水路・道路を効率的に配備して、作業効率と街の美観の向上を図ります。

農地所有者を構成員とする農業生産法人を立ち上げ、法人管理の土地として、少しの時間でも多く作業に参加してもらえ人を増やします。

法人として、他地域や未経験者などもアルバイトとして積極的に活用を図ります。

## 【事業計画】

事業面積 69.7ha (用排水路他含む)  
事業費 約13億2千万円

## 期間

令和6年度の完了を見込む

## 地権者

約80名

## 【本件土地改良における要旨】

国の補助金である「高度経営体集積促進事業」の要件に合致させ、促進費を受けることにより、土地所有者の事業費負担(10aあたり約21万円)を無くします。

補助事業の要件達成の為に

現状55%の集積率を92%以上に上げます。

法人管理の農地を地区内外の新規就農者に流動的に貸し出せる体制を整えます。

ICTを活用した省力化を導入します。(自動給水システムを検討中。)

## 【後記】

現在、北海道町公民館に於いて毎月第3火曜日に、県・市やJA他アドバイザーを交え協議を重ねているところです。地元負担金のない土地改良、外部や新規・未経験者が受け入れられ易い地域、先進技術の活用など、今後のモデルとなる土地改良区として、完了まで見守って行きたいと思いをしました。

編集委員 佐藤有俊

## 編集

農委だより編集委員会

編集委員長 田崎 均

副委員長 菱沼 常夫

委員 佐藤 有俊

委員 市村 勝男

委員 横倉 廣一

委員 金田 典男

## 発行

宇都宮市農業委員会

☎ (632) 2815

## うつのみやアグリネットワーク「異業種交流会」のお知らせ

うつのみやアグリネットワークでは、農商工業者をはじめとした様々な業種間の連携促進を図るため、交流会を開催いたします。この機会に有益な情報の交換を行い、今後の事業発展にお役立てください。

- ▲日時 令和元年11月21日(木) 17時30分～20時30分(予定)
- ▲場所 宇都宮グランドホテル 平安の間(宇都宮市西原町142)
- ▲内容
  - 第1部 基調講演  
6次産業化に係る有識者による講演 ※詳細は下記QRコードによりご確認ください。
  - 第2部 交流会
    - ・平成31年度アグリビジネス創出促進事業 採択プロジェクト試食・発表会
    - ・全国の6次産業化等優良事例の展示・試食
- ▲参加申込 下記お問い合わせ先までお電話ください。申込方法を御案内いたします。
- ▲参加条件 うつのみやアグリネットワーク会員(対象:宇都宮産農産物の需要拡大と産業の振興という目的に賛同する企業・団体・個人)であること。

### 問い合わせ先

うつのみやアグリネットワーク事務局(農林生産流通課農産物マーケティンググループ)  
☎ (632) 2843 <https://www.u-agrinet.jp/>

